

事務事業評価表（平成26年度）

事業コード	960	課コード	1003	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 消防団体制の強化・充実	個別事業 消防団車両等の維持管理事務	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	消防本部・警防課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)	0.2人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初) 17,696千円 (うち人件費 1,860千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	70201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	火災や水害などの災害から市民の生命と財産を守るため、消防施設・装備を充実し、近隣自治体と連携を図りながら消防体制の強化を図ります。また、消防団員の確保に取り組むとともに、市民の防火・防災意識を一層高めるため、消防団や婦人防火クラブなどの関係機関と連携しながら各種防火・防災訓練や住宅用火災災害発生時における緊急出動に備えるため、計画的な更新整備と日常の車両維持管理を行う。			事業目的	火災等の災害に対応するため消防団車両の更新整備、消防団車両の維持管理を行なう。				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	車検実施：対象5個分団（ポンプ車1台・積載車4台） 更新整備：対象2個分団（積載車2台） 12ヶ月点検：対象16個分団（ポンプ3台・積載車13台） 修繕：随時				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				当該年度活動結果指標	更新整備・車検・修繕件数	単位	件	想定値	23
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			(車検台数：13台)		(車検台数：5台)		(車検台数：13台)		(車検台数：7台)	
			需用費 1,510		需用費 981		需用費 1,510		需用費 1,373	
			役務費 665		役務費 583		役務費 712		役務費 816	
			備品購入費 92		備品購入費 91		備品購入費 91		備品購入費 91	
			公課費 395		公課費 140		公課費 395		公課費 196	
			(更新整備：3台)		(更新整備：2台)		(更新整備：1台)		(更新整備：1台)	
			* 積載車 3台 19,138		* 積載車 2台 13,952		* ポンプ車 1台 20,000		* 積載車 1台 7,020	
			* 自賠責保険 30		* 自賠責保険 18		* 自賠責保険 9		* 自賠責保険 9	
	* 重量税 74		* 重量税 50		* 重量税 41		* 重量税 25			
	* リサイクル券 30		* リサイクル券 20		* リサイクル券 10		* リサイクル券 10			
	* 情報管理料 1		* 情報・資金管理料 1		* 情報・資金管理料 1		* 情報・資金管理料 1			
	補助金積算式		補助金積算式							
	2,526,000(基準額)×1/6×2台		=842,000							
	起債積算式		起債積算式							
	(6,976,000[車両価格]×2台		-842,000[補助金]×0.9							
	=11,700,000									
	予算(済)額	合計	21,935	合計	15,836	合計	22,769	合計	9,541	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 6.5%	1,263	補助率 16.6%	842	補助率 16.6%	1,808	補助率 16.6%	421	
	起債	充当率 83%	16,000	充当率 90%	11,700	充当率 90%	16,400	充当率 90%	5,900	
	一般財源		4,672		3,294		4,561		3,220	
	その他の財源	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □債務 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.2		0.2		0.2		0.2	
	正職員人件費		1,860		1,860		1,860		1,860	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		23,795		17,696		24,629		11,401	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			1,034.57千円/件		769.39千円/件					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	消防団車両については緊急車両の位置づけから非常時対応が求められるため、常に整備に努めなければならない必要がある。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他				○要 ○不要		
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			<その他の内容>						
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他			工夫の具体的な内容				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			実施した具体的な内容				環境への配慮		
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他			取組む内容				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%) 達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託			実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		<想定どおり削減できなかった原因>		
事業費削減率(%)		25.63			<削減の内容> 新規更新車両の減、及び車検台数の減による減額		<超過理由等>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.57	単位 費用単位 %	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				